学校番号	T4001

令和８年度　国際教養科

教科	国際教養	科目	（学）国際理解・アジア研究	単位数	２単位	年次	１～４
使用教科書	地図でおくわかる世界の国大百科						
副教材等	無し						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・日本とかかわりの深い朝鮮半島の国をはじめとするアジア諸国の歴史・地理・文化・時事問題などを題材に、日本に住む自分自身の事を新しい角度で見ることができる授業です。日本にとって身近な国々を中心に取り上げ、様々な視点から学びます。
・身近なニュースを取り上げるので、日々のニュースに関心を持つようにしてください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
アジアの国々や国際社会のさまざまな問題に関心を持ち、授業やインターネットなどを通じて情報収集を行いながら知識を身につけている。
【思考力、判断力、表現力等】
調べ学習で身につけた知識や技能をもとにして、日本とアジアの国々の関係性や国際社会のさまざまな問題に対して、調べたことや自分の意見を発表することができる。
【学びに向かう力、人間性等】
アジアの国々との関係性や国際社会の中で日本が果たすべき役割や課題を認識し、主権者としてできること・すべきことを意識しながら行動することができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	知識：古代～近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界・アジア諸国とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解する。 技能：諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	古代～近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	古代～近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

月	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
4～5月	日本の歴史	古代～近代まで	a: 日本の基礎知識・歴史について、基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。 b:日本に関する事柄について、各時代の特徴を踏まえ、多面的多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:日本に関する事柄に対する関心と課題意識を高め、それらを意欲的に追及し、とらえようとしている。	・授業内小テスト ・定期考査	・授業内プリント ・定期考査	振り返りプリント
6月～7月	アジア諸国と日本	朝鮮半島と日本	a: 朝鮮半島の基礎知識・歴史について、基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。 b: 朝鮮半島に関する事柄について、各時代の特徴を踏まえ、多面的多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 朝鮮半島に関する事柄に対する関心と課題意識を高め、それらを意欲的に追及し、とらえようとしている。	・授業内小テスト ・定期考査	・授業内プリント ・定期考査	振り返りプリント

		中国と日本	a: 中国の基礎知識・歴史について、基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。 b: 中国に関する事柄について、各時代の特徴を踏まえ、多面的多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 中国に関する事柄に対する関心と課題意識を高め、それらを意欲的に追及し、とらえようとしている。	・授業内小テスト ・定期考査	・授業内プリント ・定期考査	振り返りプリント
		東南アジアと日本	a: 東南アジアの基礎知識・歴史について、基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。 b: 東南アジアに関する事柄について、各時代の特徴を踏まえ、多面的多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 東南アジアに関する事柄に対する関心と課題意識を高め、それらを意欲的に追及し、とらえようとしている。	・授業内小テスト ・定期考査	・授業内プリント ・定期考査	振り返りプリント
8月～9月	世界の中の日本	ヨーロッパと日本	a:ヨーロッパの基礎知識・歴史について、基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。 b:ヨーロッパに関する事柄について、各時代の特徴を踏まえ、多面的多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: ヨーロッパに関する事柄に対する関心と課題意識を高め、それらを意欲的に追及し、とらえようとしている。	・授業内小テスト ・定期考査	・授業内プリント ・定期考査	振り返りプリント

		国際社会の諸問題について	a: 国際社会の諸問題について、基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。 b: 国際社会の諸問題に関する事柄について、各時代の特徴を踏まえ、多面的多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 国際社会の諸問題に関する事柄に対する関心と課題意識を高め、それらを意欲的に追及し、とらえようとしている。	・授業内小テスト ・定期考査	・授業内プリント ・定期考査	振り返りプリント
後期は開講しない						

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度